

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】

1. 事故・ヒヤリハットの別	事故
2. 体験した事例の名称	傷病者を病院搬送中、交差点内で救急車と軽乗用車の接触事故
3. 体験した事例の中心的要素	傷病者を病院搬送中、交差点を一旦停止し、横断歩道及び走行車線の安全確認を行い、東進するため進入したところ、交差点中央付近で左側から接近する車両の灯火を認め、その数秒後に南進してきた軽乗用車と接触したもの
4. 体験した事例の原因・理由	交差点内に車両が進入し、衝突する可能性が極めて大であるにもかかわらず、即座に停車を命じるなど明確な指示を与えないまま救急車を前進させたもので、隊長の指示不十分と運転員との意思疎通が図られていないこと

【体験した事例の直接的原因について】

1. 体験した事例の直接的な原因	情報入力に問題があった。 状況判断に問題があった。 行動の意思決定に問題があった。
------------------	---

【体験した事例について】

1. 発生日時	平成22年5月14日 午後10時頃
2. 発生した当時の天候	わからない
3. 発生した活動現場	屋外：交差点内
4. 体験した事例の種類	回答者が、他人を負傷させた。
5. 事故の程度(ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度)	軽傷の怪我
6. どのようなことが起きたのか (起きそうになったのか)	交通事故
7. 事例体験時の活動	救急 その他:傷病者を病院へ搬送中、[]
8. (7の活動中)どのような作業 中に発生したか	搬送中
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）



○当事者A	年齢[]歳、勤続年数[]年、現場経験年数[]年、階級[] 同様の活動 [], 任務 []
○当事者B	年齢[]歳、勤続年数[]年、現場経験年数[]年、階級[] 同様の活動 [], 任務 []
○当事者C	年齢[]歳、勤続年数[]年、現場経験年数[]年、階級[] 同様の活動 [], 任務 []
○その他(当事者が4人以上の場合)	当事者A(年齢42歳、勤続24年、階級[消防司令補]、同様の活動:初めて、任務:車長) 当事者B(年齢38歳、勤続16年、階級[消防士長]、同様の活動:初めて、任務:機関員) 当事者C(年齢25歳、勤続3年、階級[消防士長]、同様の活動:初めて、任務:隊員)

11. 事例発生の経過。



	誰が(何が)	なにをした	その他・備考など
経過1		傷病者を救急車内収容	
経過2		病院決定し、かかりつけ病院へ向け現場出発した。	
経過3		救急車と軽乗用車との接触事故発生	
経過4			
経過5			
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			
経過11			
経過12			

【その事例発生時の状況について】



○事故の場合：事故が起きたのはどうしてだと思うか？

○ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

危険情報を把握、予見できなかった。指揮者が適切に指示しなかった。他隊(員)との連携活動がうまくいかなかった。他隊(員)から適切な注意を受けられなかった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・活動終息(鎮火等)や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	はい
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境(雨・濃煙)によって視界がさえぎられた。

・障害物(建物等)のため周囲の状況が見えなかつた。	いいえ
・特異環境(煙、暗闇、降雨等)のため周囲の状況が見えなかつた。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった(寒かった)。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躊躇したり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかつた(適切な指示を与えられなかつた)。

・活動指示が得られなかつた。(無線が通じない等。)	はい
・指示内容に誤り・偏りがあつた。	はい
・指示内容が実施困難であつた。(周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。)	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	はい
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があつた。

--

【事故発生後の取り組みについて】



○注意力欠如、焦り等の対策について

○装備・資機材の対策について

○活動環境の対策について

○指揮・情報伝達の対策について

活動の問題点を検討し、同様の事故を防止するため、交差点への進入方法及び隊員間の意思疎通を図るように指導した。

